



雨水浸透施設の計画Ver. 1 for Windows



用途

- 浸透施設の設置による流出抑制効果を求める。
- ピーク流量の抑制
- 総流出量の抑制

特徴

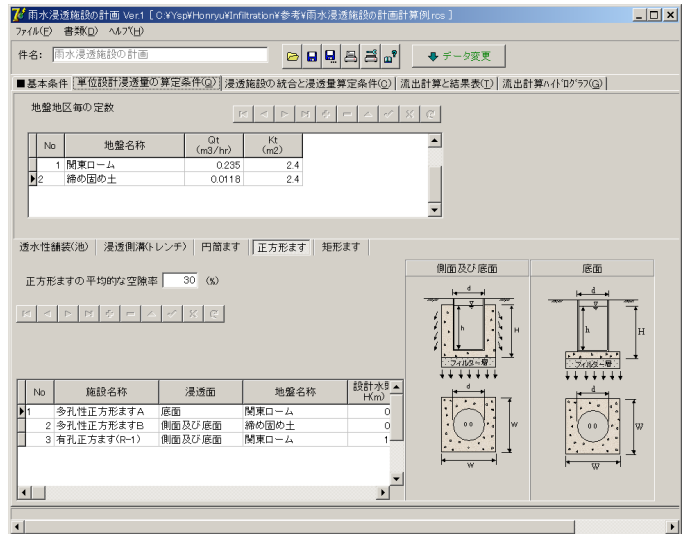
- 2段階の計算ができる：設計浸透強度・空隙貯留量を算定後、目視により洪水処理特性タイプを選択することが可能
- エクセルファイルへ書類出力するので計算チェック・部分変更が容易
- 一つの土地利用に対し、複数種類の浸透施設の設置が可能
- 多種の降雨強度式からピーク位置を考慮した降雨量を適用可

仕様

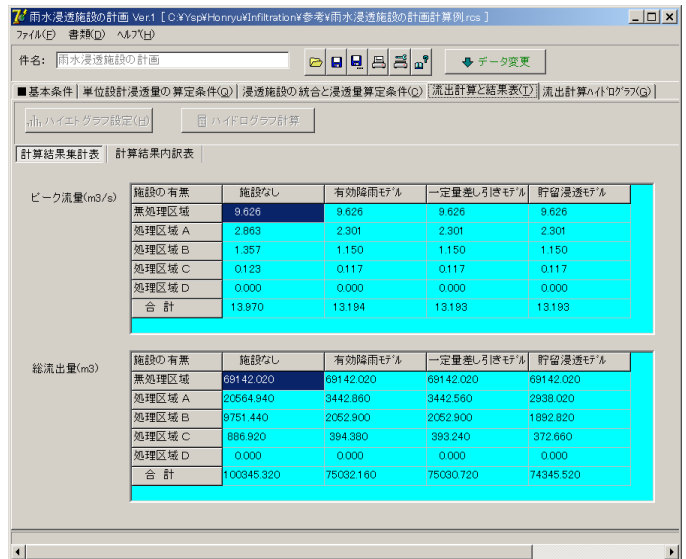
参考基準書	雨水浸透施設技術指針[案] 社団法人 雨水貯留浸透技術協会編	
書類	エクセルファイルへ出力	
単位設計浸透量の算定方法	<基準浸透量 Qf の算定>	入力
	現地実験の実施あり	1. 20%粒径から推定
	現地実験の実施なし	2. 土質から推定
	<比浸透量決定方法>	1. 入力
	<流出係数算出方法>	2. 簡略式計算
		1. 土地利用種別毎の指定
		2. 全区域一括指定
ハイエト	降雨強度式の種類	1. タルボット型 2. シャーマン型 3. 久野・石黒型 4. 君島型 5. 日雨量から推定 6. 長野型
ハイエトグラフ	1. 前方集中型 2. 中央集中型 3. 後方集中型	
浸透量の算定・ハイドログラフ	1. 有効降雨モデル 2. 一定量差し引きモデル 3. 貯留浸透モデル 4. 浸透施設なし	
浸透施設の種類の	1. 透水性舗装 2. 浸透池 3. 浸透側溝(トレンチ) 4. 浸透ます	1) 円筒ます ○側面及び底面 ○底面 2) 正方形ます ○側面及び底面 ○底面 3) 短形ます
洪水処理特性タイプ	A,B,C,D 4タイプ	
OS	Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP ※ネットワーク対応USB版のサーバは、NT4.0で使用できません。	
ハードウェア	各社PC/AT互換(DOS/V)機 1024×768ドット以上のグラフィック機能 3.5インチ2HD(1.44MB)が読込可能なフロッピーディスクドライブ(スタンドアロン版) CD-ROMドライブ USBポート(USB版でサーバとなるパソコンに必要)	
必要メモリ	32MB以上	
ハードディスク空き容量	20Mバイト以上必要	
ネットワーク	サーバにUSBキーを差し込み、各クライアントマシンにアプリケーションプログラムをインストール後プログラムを起動(ライセンス数だけ同時起動が可能)	
対応USB版		

データ入力画面

● 単位設計浸透量の算定条件



● 計算結果集計表



● 流出計算ハイドログラフ

